

日本原子力学会 標準委員会
基盤応用・廃炉技術 放射線遮蔽分科会 遮蔽材料標準作業会
第 20 回 議事録

1. 日時：2018 年 5 月 7 日（月） 13：30～16：00

2. 場所：原子力学会 会議室

3. 出席者：（16 名：敬称略、順不同）

木村（主査、フジタ）、奥野（幹事、安藤ハザマ）、坂本(ATOX)、河野(ATOX)、谷口（大成建設）、月山（日立）、和田（中部電力）、前中（竹中工務店）、佐藤（大林組）、吉田（原安技センター）、田中（エネ総研）、天野（CTC）、大石（日環研）、平尾（海技研）、松山（東芝、吉岡代理）、尾方（MHI）

4. 配布資料：

SMA22-1 第 19 回議事録（案 2）

SMA22-2 日本建築学会「原子力構造物維持管理小委員会」所属委員のコンクリート遮蔽標準策定に対する提案

SMA22-3 日本建築学会所属委員のコンクリート遮蔽標準策定に対する提案に対する回答

SMA22-4 放射線遮蔽設計法及び放射線安全に係るワークショップ趣意書（案）

SMA22-5 遮蔽材料標準の策定について（10）策定のための他分野を含めた総意形成

SMA22-6 遮蔽標準化作業大工程（案）

SMA22-7 【参考資料】コンクリートの含有水分率等の加速器分野での設定状況

5. 議事：

- ・本会合が定足数に達している事を確認した。
- ・SMA22-1 第 19 回議事録（案 2）が承認された
- ・SMA21-3 の回答について、特に(4)の文章が建築学会関係者には解り難いので、専門家以外でも解るように修正する。
- ・SMA22-4 のワークショップの開催日及び場所は 6 月 26 日午後 日本原子力発電株式会社本店会議室となった。ワークショップの名称は「放射線遮蔽設計法及び廃止措置における放射線安全に係るワークショップ」とし、実行委員長は坂本幸夫氏（ATOX）となった。
- ・平成 29 年 9 月に作成した目的・工程等を纏めた A3 の資料 “日本原子力学会標準「放射線遮蔽設計に用いる材料組成（コンクリート編）」”を、その後の議論を踏まえて改定したものを主査が作成し、今後の議論の基とすると共に、8 月開催の専門部会で着手する旨を説明する。

6. 次回：

6 月 6 日（水） 13:30～ 原子力学会会議室